

Frontline Report

ラスベガス現地直撃！Google Cloudが 魅せるAIエージェント最前線

2025 年 4 月に米国ラスベガスで開催された Google Cloud Next 2025 に現地参加した。基調講演の目玉は思考深度とマルチモーダル理解を高めた「Gemini 2.5 Pro」プレビューの発表だ。100万⇒200万トークンへの対応も示され、長大な業務文書を一括推論できる未来が射程に入った。さらに金融業界待望のオンプレ版「Gemini on GDC」が 2025 年 Q3 にパブリックレビュー開始予定。NVIDIA Blackwellシステム上で動き、データ主権・低遅延要件等を抱える企業にも生成AIを安全に持ち込める道筋が示された。もう一つの注目は、マルチエージェント開発フレーム「Agent Development Kit (ADK)」のOSS公開だ。Pythonベースで会話型／ワークフロー型双方のサンプルが揃っており、AIエージェント実装の敷居を大幅に低減している。42.5エクサFLOPSを誇る第7世代TPU「Ironwood」も発表され、Geminiの推論コスト半減を目指すことも強調された。



会期後は巨大球体施設 Sphere でパートナーイベントが開催され、16Kドームスクリーン用に『オズの魔法使い』を Veo 2+Imagen3+Gemini で超解像化、Outpaintingで画角外を補完した映像が披露された。生成AIの創造力とインフラ戦略が融合し、金融DXを一気に押し広げる—そんな熱量を現場で実感した。

C-NOAHに「UiPath搭載」、金融RPA強化

金融クラウドC-NOAHにてRPA「UiPath Platform」を提供開始。金融グレード基盤にプリセット済みで初期構築・運用コストと導入期間を大幅に圧縮。開発支援ソリューション「C-CodeBlossom」との連携でロボット解析と棚卸しを自動化しガバナンスを強化。AIモジュールとの連携で高度なワークフローの自動化を支援する。

C-NOAHにAIガバナンスソリューションの「Dynamo AI」搭載

金融クラウドC-NOAHにAIガバナンスソリューション「Dynamo Guard(米国DynamoAI社)」を組み込み、生成AIのハルシネーションをリアルタイムで検知・遮断する新機能を提供開始。金融機関のFAQやネットバンキング応対等で誤情報を提示するリスクを低減し、AI活用拡大を後押しする。

CTCエンジニア、日経・金融庁主催イベント FinSum に登壇、金融AI共創を提言

金融NEXT企画部・福永圭佑(エンジニア)が、日経・金融庁主催FinSum 2025のパネルで、米Aitomatic、Gemini DataのCEOと共演。目的特化型AIエージェントとエンタープライズデータ戦略を核に、金融業務の高度化と安全な生成AI活用を議論し、業界横断の「競争と共創」でノウハウを共有すべきと訴え、会場満席の注目を集めた。

Product Spotlight

エンジニア目線から生まれたCTC独自AIソリューション「C-Codeblossom」

金融NEXT企画部では、従来の「顧客ニーズへの対応」に加え、部内ハッカソンで「こんなものがあたらいいな」を模索しており、今回紹介する「C-Codeblossom」もその一環として誕生した。これは「AI Hackathon with Google Cloud」への参加をきっかけに、開発効率化、特にドキュメント作成やテストケース検討の負荷軽減を目的として開発された(のちにMoonshot賞を獲得)。

C-Codeblossomは、GeminiおよびClaudeの2種のLLMを選択して活用でき、以下のような機能を提供する：

- ・ ソースコードから仕様書・設計書・テストコードを生成
- ・ 文書からソースコードを生成
- ・ 既存コードの別言語へのリライト

Mermaid記法などと併用することで、クラス図やシーケンス図といった図表の生成も可能だ。

金融を含む複数の業界でPoCや事前検討が進んでおり、特にドキュメントが存在しないブラックボックスシステムの仕様書作成や、リライト失敗システム(例:JaBOL→Java)の再リライト支援が注目されている。副次的に顧客システムやアーキテクチャの理解が進む点も評価されている。導入時は金融NEXT企画部SEが主導してPoCを実施し、プロンプト設計や成果検証を行う。その後はSaaS形式で提供され、顧客やフロントチームが自由に活用可能。マルチモジュール対応やAIエージェント機能の追加も現在検討中。



Market Pulse



Rank	Model	Score	Org.
1	Gemini-2.5-Pro-Preview-05-06	1446	Google
2	Gemini-2.5-Pro-Exp-03-25	1434	Google
2	Gemini-2.5-Flash-Preview-05-20	1424	Google
3	o3-2025-04-16	1409	OpenAI
4	ChatGPT-4o-latest (2025-03-26)	1405	OpenAI

Gemini2.5、ランキングを席卷

ユーザ投票によるLLM性能評価ランキング「Chatbot Arena Leaderboard」では、Google(Gemini 2.5)とOpenAI(o3や4o)の両陣営が高評価を獲得。LLM市場の潮流を読むため注視したい。【2025.5.18時点】

Crossroad

元インフラSE×GPU

金融NEXT企画部

SE・瀬瀬友浩 氏

情通Gで十数年、物理インフラや仮想化基盤の監視設計・構築・運用を担当してきました。



サービスに近い領域でのデータ利活用をキャリアの主戦場とすべく、金融NEXT企画部にジョイン。GW前後には顧客先にGPUサーバを持ち込み、ラック搭載から通信確認まで、インフラ経験を発揮。セットしたLLMが返答してきたときには、新しい扉が開く音が聞こえた気がしました。金融の現場で、これまで培ってきた基盤知見と生成AIなどの新たな技術を掛け合わせ、価値ある化学反応を狙います。



無限の未来と、幾千のテクノロジーをつなぐ。

CTC Financial Services Group



CTC金融事業グループの最新情報は
オウンドメディアサイトへ！

<https://financial.ctc-g.co.jp/>



お問い合わせ

CTC
Challenging Tomorrow's Changes

伊藤忠テクノソリューションズ
金融事業グループ金融NEXT企画部

✉ fsgnext-biz-dev@ctc-g.co.jp